

# 平成18年度事業報告

## 1 研究のテーマ

酒造用原料米の酒造適性に関する研究

## 2 研究の現況・進捗状況

### (1) 概要

酒米研究会は、原料米の酒造適性を総合的に研究すること及び当該酒造期に使用される原料米の性質を早期に把握し、その原料米に適した酒造管理を行えるようにすることを目的としている。

主な活動は、酒米研究会総会及び酒米懇談会の開催並びに原料米の全国統一分析である。また、本会は酒類製造技術者のみならず、育種・栽培関係者、米に関する研究者等、広く酒米に関心を持つ者も会員として受け入れている。現在の会員構成は、272名の個人と5機関から成っている。

酒米懇談会においては、残留農薬基準のポジティブリスト制度への対応(1題)、無洗米を用いた清酒醸造(1題)、酒米のルーツと酒造好適性遺伝子について(1題)、イネ種子貯蔵タンパク質の合成・集積機構と米粒内分布(1題)、高温が玄米品質に及ぼす影響(1題)といった、様々な観点から話題提供をお願いし、活発な意見交換がなされ、参加者にとって大きな収穫であった。

原料米の全国統一分析は、17年度産米について例年どおり行い、90品種262点の原料米の分析値及び予測される性質について関係者に報告した。

平成18年度産米については早期に収穫された38点の原料米について分析を行い、11月30日に各支部に報告した。また、12月始めまでに各支部において分析が終了した50品種117点について取りまとめ、第1次の速報として関係者に報告した。

### (2) 研究会開催等

#### イ 平成18年度酒米研究会総会、第32回酒米研究会

① 開催月日 平成18年5月24日(水)

② 開催場所 東広島市西条栄町

東広島市中央公民館

③ 配布資料:平成17年度事業報告、平成17年度収支報告、平成18年度事業計画案及び18年度予算案、平成17年度産米の分析結果及び平成18年度産米の分析計画等

#### ロ 第30回酒米懇談会

① 開催月日 平成18年10月10日(火)

② 開催場所 東京都 北とぴあ 7階第1研修室

③ 講演内容 「残留農薬基準のポジティブリスト制度の導入の対応について」(農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 入江真理 先生)、「無洗米を用いた清酒醸造」(広島県立食品工業技術センター 谷本昌太先生)、「酒米のルーツと酒造好適性遺伝子を探る」(神戸大学 農学部 森 直樹先生)、「イネ種子貯蔵タンパク質の合成・集積機構と米粒内分布」(京都府立大学大

学院 農学研究科 増村威宏先生)、「高温が玄米品質に及ぼす影響 ～画像診断による玄米充実不足の評価～」((独)農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター 森田 敏先生)

④ 出席者 70名

### (3) 原料米全国統一分析

#### (3-1)原料米全国統一分析

##### イ 研究会支部の状況

原料米全国統一分析に関しては、平成18年11月末現在で参加しているグループ数は試料の採取を依頼している機関を含めて30機関である。

##### ロ 平成17年度産米の分析

平成18年1月～2月に前年から引続き平成17年度産米の分析を行い、90品種262点についての分析結果を集計し、平成18年6月初旬に日本酒造組合中央会会長及び分析を担当した各支部に報告した。

##### ハ 平成18年度産米の分析

###### ①早期分析(0次分析)

平成18年度産米の性質把握のための早期資料とするため、事務局が行った早期に収穫された酒米38点の分析データ及び各支部より報告を受けた造り初期の酒造概況、気象及び収穫に関するデータとを合わせ、本年産米の早期予測(0次)として平成18年11月30日付で関係者及び各支部に報告した。

###### ②1次分析

平成18年度産米については、12月始めまでに分析の終了した50品種、117点について結果をまとめ、0次分析結果と合わせ平成18年度産原料米の性質を予報し平成18年12月14日付で関係者及び各支部に報告した。

###### ③2次分析

2次分析までの結果について平成19年5月16日付で関係者、各支部に報告した。

#### (3-2)ホームページ

酒米研究会ホームページ(<http://www.sakamai.jp/>)について、平成18年9月初旬に「酒造用原料米全国統一分析方法」の追加等の更新を行った。また、日本酒造組合中央会、独立行政法人酒類総合研究所にリンクを張ったところ、年間ホームページアクセス件数は、約900件と前年から大幅に増加した。現在、これまでに蓄積された酒米分析データの整理を行っており、公開に向けて準備を進めている。

### (4) 刊行物発行等

- ・第30回酒米懇談会要旨集(平成18年10月)

### (5) 研究連絡活動等

- ・平成17年度酒造用原料米全国統一分析結果(平成18年6月)
- ・平成18年度早期酒造用原料米全国統一分析結果(0次)(平成18年11月)
- ・平成18年度酒造用原料米全国統一分析結果(1次)(平成18年12月)